

あなたとぎかい

新なる旅立ちのとき



香取中



小見川中



新島中



佐原中



佐原第五中



山田中



栗源中

CONTENTS

- こんなことが決まりました P2
- お金の使い道をチェック P3
- 議案および採決結果 P4
- ココがききたいQ&A
- 15人が質問しました P5~P19
- シリーズ『匠』／お知らせ P20

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶



3月

定例会

※その他報告 2件

議員発議案 … 3件

諮問 … 1件

市長提出議案 … 39件

計 43件

■審議された議案等

令和5年3月定例会を2月20日から3月17日までの26日間にわたり開催しました。3月9日には、総務企画常任委員会、生活経済建設常任委員会、福祉教育常任委員会を開催し、条例の制定や一部改正、工事請負契約の締結など、付託された議案を審議しました。審議の一部をご紹介します。

こんなことが
決まりました!

審議結果



PICK UP ①

議案第34号 工事請負契約の締結について(香取市280MHz帯デジタル防災無線システム整備工事)

総務
企画

防災行政無線を デジタル方式に更新

- Q 開局後に放送が聞こえにくい地域への対応は。
- A 聞こえにくい地域を最小限にするため、スピーカー音量、方向を調整するほか、多様な情報配信手段について、検討しながら進めていきます。



デジタル方式に更新される防災行政無線

PICK UP ②

議案第35号 工事請負契約の締結について(香取市立小見川中央小学校屋内運動場長寿命化改修工事)

福祉
教育

屋内運動場の改修工事 請負契約を締結

- Q 小見川中央小学校屋内運動場については、建設からこれまでにどのような改修工事をしてきたか。
- A 平成19年に耐震補強工事、平成27年に天井等の落下を防ぐ防災機能強化工事を行いました。



小見川中央小学校屋内運動場

PICK UP ③

議案第25号 香取市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

生活経済
建設

出産育児一時金の支給総額を増額

- Q 出産育児一時金の増額による予算への影響は。
- A 国の関係法令が改正され、令和5年2月1日に公布されました。予算については、改正前の金額により計上しておりますので、令和5年度の執行状況に応じて補正等の対応が必要となります。

「みんなのお金」の
使い道をチェック!

3月6日から8日までの3日間、予算審査特別委員会を開催し、令和5年度の予算を審査しました。審査の結果、当初予算は全て原案のとおり可決しました。



予算審査 PICK UP ① コンパスの 管理運営業務を委託

Q コンパスのテナント料金と床面積の状況は。

A 千葉銀行は店舗以外の部分を含め、年間2,071万8,409円、床面積609.17㎡、カフェの芝山農園は42万2,832円、床面積9.94㎡となり、別途光熱水費をテナント事業者へ請求しています。また、社会福祉協議会は使用許可として、共益費相当分以外の使用料は免除としています。



管理運営業務を委託しているみんなの賑わい交流拠点コンパス

予算審査 PICK UP ② 水郷佐原観光協会が 管理運営業務を行う

Q 水郷佐原あやめパーク管理運営費について、昨年、あやめの生育状況が不良であったが、その原因は。

A すべての原因は判明していませんが、主な原因は植替え作業の遅れがあり、生育が悪くなったのではないかと考えられます。植替え作業等の経験不足ということで、令和5年度は、専門家の意見なども入れながら作業を行うように指導しております。



令和4年に開催された水郷佐原あやめパークのあやめ祭り

予算審査 PICK UP ③ 令和5年4月1日より こども家庭センターに 名称変更 (旧子育て世代包括支援センター)

Q 子育て世代包括支援センター運営事業について、事業費969万円減の要因は。

A 重層的支援体制整備事業が開始されるに当たり、母子保健型の利用者支援事業の会計年度任用職員の報酬等を重層的支援体制整備事業に移行させたこと、また、妊娠届出者の減少により妊婦の健康診査と新生児の聴覚スクリーニング検査の対象者が減少していることが要因です。



こども家庭センター(市役所1階)

3月定例会

議案および採決結果概要

議員名		審議結果	前田	加藤	井上	藤木	成毛	辻	内山	木村	根本	佐藤	久保	平野	奥村	田代	鈴木	高木	伊能	久保	田山	坂部	河野	根本	
			誠之	裕太	徹	裕士	伸吉	達広	勝己	博	義郎	好文	木清司	和伯	雅昭	一男	聖二	寛	敏雄	木宗一	一夫	勝義	節子	太左衛門	
議案第1号 (予算審査)	令和5年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第2号~12号 (予算審査)	令和5年度特別会計(国民健康保険事業、介護保険事業、観光事業、土地取得事業、後期高齢者医療事業、太陽光発電事業、病院事業債管理、水道事業、簡易水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業)予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	令和4年度一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和4年度水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和4年度公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号 (総務企画)	過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号 (総務企画)	行政組織条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号 (総務企画)	情報公開条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号 (福祉教育)	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号 (福祉教育)	教育支援委員会条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号 (福祉教育)	伊能忠敬記念館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号 (福祉教育)	児童遊園の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号 (生活経済建設)	国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号 (生活経済建設)	企業立地促進条例及び宿泊施設誘致条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号 (福祉教育)	子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号 (総務企画)	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号 (福祉教育)	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号 (福祉教育)	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号 (福祉教育)	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号 (福祉教育)	指定管理者の指定(小見川社会福祉センター)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号 (生活経済建設)	指定管理者の指定(佐原駅北駐車場)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号 (総務企画)	工事請負契約の締結(280MHz帯デジタル防災無線システム整備工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号 (福祉教育)	工事請負契約の締結について(小見川中央小学校屋内運動場長寿命化改修工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号 (生活経済建設)	市道路線の認定及び廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	監査委員の選任(東庄町 野村 勲氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	教育委員会の委員の任命(香取市 芦田 優子氏)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦(香取市 佐伯 悦夫氏)	適任者と決定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号	議会改革特別委員会の設置	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第2号	香取市議会の個人情報の保護に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第3号	香取市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長(平野和伯議員)は、採決に加わりません。議案番号下の()は、審査を付託した委員会名です。 ○：賛成 ×：反対

香取市として一体感のある
シティプロモーションを



まえだ まさゆき
前田 誠之 議員

Q 今回、シティプロモーション推進室を設置するにあたってのプロセスと伊藤市長の情報発信の関わり方は。

A 魅力ある資源が数多く存在する中、プロモーションの効果も十分とは言えないことから、情報発信のあり方などについて検討を重ねてきたところです。課題を解決するため、秘書広報課内にシティプロモーション推進室を設置し、総合的かつ効果的な施策を推進します。また、市の魅力をより多くの皆様に知っていただくため、YouTubeやSNSを活用し、さまざまな情報を発信していきます。

Q 内部での関係各部署との連携する必要があるかと考えるが、現在の状況は。

A 広報広聴担当が中心となり、各課に対し関連事項のヒアリングやアンケートを実施し、シティプロモーションに係る事業の洗い出しや運用している各SNSなどの状況把握を行ったところです。現在、この結果を踏まえ、情報提供施策を含むプロモーション事業の展開について、関係する各課とも

に検討しています。

Q 現状でのシティプロモーション推進室設置の政策的な目標は。

A 市の魅力や特色などを正しく伝える仕組みを整理し、戦略的なプロモーション活動へとつなげることが重要であり、人口減少などの抜本的な課題解決へとつなげることが目標です。

Q シティプロモーションに関する専門家の登用をする必要があると考えるが、その予定はあるか。登用する場合、関わり方と内容は。

A 総務省の地域力創造のための外部専門家による支援策、地域人材ネットワークを活用し、シティプロモーション分野の専門家を登用します。総合的な経営主体として市の考えや方針を明確に確立し、市民とともに具体的な推進体制を構築します。

周辺自治体や成田空港との広域での
観光のさらなる連携の推進を

Q メディアでも注目されている鹿嶋市、潮来市、神栖市との東国三社巡りなどの観光政策の連携の現状と展開は。

A 官民が一体となって東国三社巡りと連携したツアーの催行や水郷地域を楽しめるコンテンツの販売、関連したキャンペーンイベントを実施し、海外でも認知されるような集客力のある観光資源として、さらなる磨き上げを行います。



東国三社（息栖神社）



東国三社（鹿島神宮）



東国三社（香取神宮）

Q 成田国際空港にはトランジットのみの利用者が多くいる。周辺自治体の観光地として香取市をアピールする必要があると考えるが。

A 外国人観光客の大幅な増加が予想されることから、現在、取り組んでいる成田空港や周辺市町などとの連携をさらに深め、空港からのアクセス方法や魅力などをSNSなどを活用し、認知度向上および外国人誘客の強化を図ります。

公共交通網形成計画を 緊急の課題に



つじ たつひろ
辻 達広 議員

Q 令和4年度に行われた公共交通網形成計画に基づいた具体的な成果は。

A 令和2年度以降、香取市地域公共交通網形成計画に基づき各事業に取り組んでおり、令和4年度には、一部利用者の利便性の向上を目的とした運行ルートの変更、新規バス停留所の追加、ダイヤ改正などを実施しています。循環バス利用者数については、前年度比613人、約13%の増となっております、市民の利便性の向上に一定の効果があったものと考えています。

Q 乗合タクシーについて予約が取れないとの声があるが、現在の稼働状況はどうなっているのか。

A 利用者数については、コロナ禍の影響により一時減少したものの、現在は回復傾向にあると思われます。また、通院目的の利用が多い午前中の時間帯に予約が集中している状況ですが、事業者の判断により、可能な限り利用者の希望に応えるよう柔軟に対応しているところです。

意見 高齢者人口の増加による公共交通への要望が増えています。バス路線の整備や乗合タクシーの増車、運行範囲拡大など緊急の課題としての計画推進を要望します。

学校におけるアンケート調査は、 実施意図の説明をしっかりと

Q 小中学校で実施されている児童生徒へのアンケート調査の実施回数と調査の意図はどのようなものか。

A 現在、各小中学校での児童生徒へのアンケート調査は、児童生徒の実態を把握し、授業改善や生活改善などを図ることを目的に実施しています。時期や回数については、各小中学校の児童の実態により実施方法を考えております。教育委員会においては、児童生徒が安全安心な学校生活を過ごすことを目的に、児童生徒に学校生活アンケートを年5回実施しているところです。

Q 調査内容による現場での活用と守秘義務はしっかり行われているか。

A アンケート調査の結果については、授業改善や児童生徒個々や集団としての学校生活の改善に活用しており、調査の内容によっては、教育相談の実施、保護者や関係機関とも連携をし、その解決に努めています。守秘義務については、教職員は職務上知り得た秘密を洩らしてはならないとなっており、各学校において、不祥事根絶に向けた研修などにより管理職からの指導を徹底しております。

意見 アンケート調査のポイントは教員と児童生徒間の信頼関係だと思います。なぜ調査をするのかと言う説明を児童生徒、保護者に丁寧に説明をしていただきたい。

学校給食の 完全無償化に向けて

市長の今任期中に、
完全無償化は視野に入っているか

Q 新年度中に中学1、2年生の給食費無償化を実施できないか。

A 学校給食費の免除については、完全無償化に向けての第一歩として、令和5年1月分給食費から中学3年生、小学6年生および第3子以降の児童生徒を対象として無償化を開始したところです。令和5年度においても、対象範囲を継続し通年で実施してまいりません。現時点において、完全無償化を実施するには約2億2600万円が必要となることから、財源を継続的、安定的に確保した上で、対象範囲の拡大を引き続き検討しながら、完全無償化を目指してまいりたいと考えております。

Q コロナ禍・物価高騰対策として、全世帯に2万円を支給すべきではないか。

A 全世帯への一律給付については、令和5年度当初予算に地域振興基金を取り崩して充当する具体的な地域振興事業の計画

はありません。当該基金の活用については、条例の規定にのっとり総合的な判断をしながら地域振興に資する事業の計画的な執行に対し、その財源に充てていきたいと考えます。

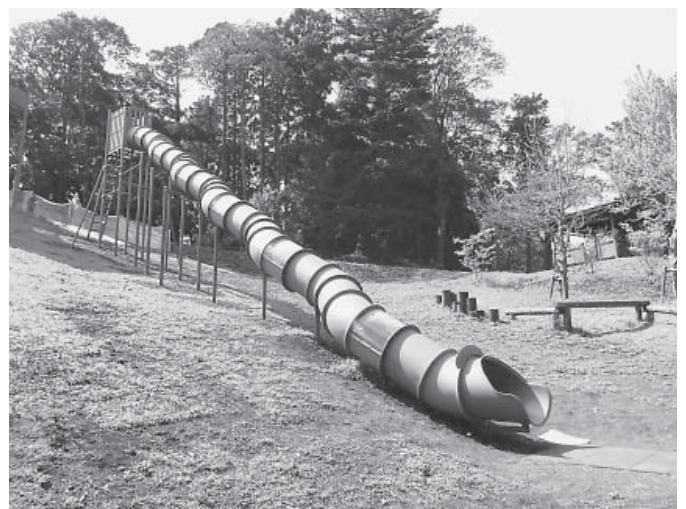


ねもと よしろう
根本 義郎 議員

子どもの遊び場・運動公園の整備

Q 駐車場、売店などを備えた開放的な空間と遊び遊具を充実させた拠点的施設整備を。

A 橘ふれあい公園の整備を進めてまいりましたが、子どもが遊べる設備については、はだしで遊ぶことができる広い芝生広場に水遊びができる噴水や築山、水辺デッキなどを設置いたします。また、憩いの森には、既存のアスレチック遊具が設置されているほか、新たに大型のチューブスライダーを新設しました。公園全体も供用開始する4月以降については、多様な施設の利用を組み合わせることにより、子どもの年齢や好奇心に合わせた遊び方ができるようになると考えます。



憩いの森に新設されたアスレチック遊具(チューブスライダー)

Q 新年度の過疎対策事業の重点と市民生活の身近な道路・排水問題の整備強化を。過疎対策については、少子化対策を含む人口減少対策が最大の課題であると認識しています。新年度における主な重点事業の内容としては、東京23区等からの移住者を支援する観点から、新たに移住支援金を創設するほか、子育て世代を支援するため、子ども医療費助成を従来の制度から拡充するとともに、新たにインフルエンザ予防接種に要する費用を妊婦および生後6カ月から中学3年生まで助成します。また、給食費の免除についても、通年化します。このほか、地域少子化対策の一環として、結婚に伴う新生活に係る費用等の助成を行います。

A 新年度の過疎対策事業の重点と市民生活の身近な道路・排水問題の整備強化を。過疎対策については、少子化対策を含む人口減少対策が最大の課題であると認識しています。新年度における主な重点事業の内容としては、東京23区等からの移住者を支援する観点から、新たに移住支援金を創設するほか、子育て世代を支援するため、子ども医療費助成を従来の制度から拡充するとともに、新たにインフルエンザ予防接種に要する費用を妊婦および生後6カ月から中学3年生まで助成します。また、給食費の免除についても、通年化します。このほか、地域少子化対策の一環として、結婚に伴う新生活に係る費用等の助成を行います。

市長の政治姿勢、 希望あふれる香取を 選挙公約文書

暴走をストップとの表現は
適切なのか

Q おみがわこども園、ひまわり苑の無償譲渡の件で市議会の議決を経て、両施設とも市有財産の無償譲渡契約の締結を交わした経過を知りながら、選挙公約のチラシであれば市民の下に取り戻すと書かれた訳は。

A 施設の無償譲渡について議決を経て、市有財産無償譲渡契約を締結しており、これを撤回することは考えておりません。おみがわこども園については、より良い教育・保育を実践できるよう、引き続き市と清水福祉会の連携を密にし、市民の皆さんにご理解をいただきながら、よりよいおみがわこども園としてまいりたいと考えております。

Q 選挙公約のチラシでの暴走をストップしなくてはの件で、文書の一部に行き過ぎがあったのでは。市民に謝罪する考えは。



ねもと たざ えもん
根本 太左衛門 議員

A チラシの作成時に、考えたことを書いて発行したものです。施設と行政との関係を密にし、よりよい運営を目指していきます。

産婦人科施設は 市役所脇に開設できるのか

Q 産婦人科の診療所施設開設、地質調査の結果は、また、市役所脇が無理だとしたら県立佐原病院近くの旧佐原第二中学校跡地を考えるべきでは。

A 現在、地質調査の結果を踏まえ、医療法人社団みずたに会が、計画の見直しをしながら設計業務を進めているところです。市役所脇の土地は、法人が、交通の利便性などを考慮したうえで選定しておりますが、仮に法人から、ほかの候補地などの要望があった場合には、旧佐原第二中学校跡地も候補地として含め、担当課と検討しながら協議をしてまいりたいと思っております。

Q 小見川高校看護科設置の件、千葉県が県立高校改革推進プラン実施プログラムで令和6年度に小見川高校に医療コースの設置が予定されているのであれば、動向に注視でなく直ちに、チラシでの親交の深い熊谷知事へ陳情・請願すべきでは。

A 小見川高校への看護科設置については、同様に看護師を養成している香取おみがわ医療センター附属看護専門学校等との関わりがあるので、関係者とも協議し、体制を整えたうえで、県と協議してまいりたいと考えます。



香取おみがわ医療センター附属看護専門学校

命を守る対策と、
オリンピックを目指す
若者を育てる



いのう としお
伊能 敏雄 議員

市民の命を守る
災害対策に取り組んでいるか

Q

市の防災対策全般での取り組みは。

A

令和元年の台風災害において、最長3週間にわたる長期停電に見舞われた教訓から、災害復旧等に関連する12件の協定を締結しました。また、避難所の感染症対策としてパーティションなどの感染症対策備品を購入しました。

Q

防災士の取組みと活用は。

A

平成31年4月に香取市防災士資格取得支援補助金交付要綱を制定し、資格取得者に対し資格取得費用の2万円を上限として補助金を交付しています。防災士資格取得者については、防災訓練への支援活動への協力などの活躍が期待されることから、今後、防災士の積極的な活用に向けて調査、研究を進めてまいりたいと考えております。

Q

通称十六島、利根川北岸地域の洪水等の災害対策での取り組みは。

A

大規模水害時における広域避難の連携に関する協定を締結した潮来市、稲敷市、神栖市と合同により、市職員を主体とする災害対策本部の対応を想定した図上訓練を平成31年1月に実施しています。

国道356号バイパス早期実現へ

Q

津宮・小見川大橋間バイパスのスーパー堤防化は洪水対策からも重要だ。県の取組み状況は。

A

津宮・小見川区間の道路が狹隘であり線形が不良であることから、令和4年10月に県に対し要望活動をしてきました。県においては、当該区間の事業計画案を取りまとめ、現在、パブリックコメントを実施するなど、令和5年度の新規事業化に向けて取り組んでいるとのこと。

意見 佐原市時代から一途に署名活動に取り組まれてきた方が居ました。これまでの苦勞も報われます。ただ計画から早期完成に進んでいただきたい。

空港関連企業誘致に取り組む
チャンスだ

Q

成田空港周辺九市町に農水省が地域未来投資促進法の特例が出た。この特例に市は、どの様に取り組むのか。

A

市としては、農地を含め計画用地の選定および事業の予見可能性が極めて高まることになるため、当該区域設定の利点を十分に生かすべく取り組んでまいります。

若者が集えるスポーツ交流施設
造営を計れ

Q

スケボーなどオリンピック種目であるスポーツ競技の施設を造ろう。

A

近年注目されているスポーツには対応できる施設がなく、既存施設の老朽化も著しいため、市民の活動実態や若者のニーズを反映した施設の再整備を進めることとしています。

意見 具体的、現実的に施設造りを大前提に企画・計画は立てていただきたい。

市の農業政策と プレミアム商品券の 販売実績と効果は



うちやま かつみ
内山 勝己 議員

Q 香取市の令和5年度の飼料用米出荷奨励金
励金は。

A 転換作物である飼料用米の出荷奨励金
を、令和4年度の10a単価7000円
から令和5年度は9000円に増額します。

Q 香取市の令和5年度産米の生産目安
は。

A 県農業再生協議会から昨年と同様の配
分があり、数量で2万3311トン。
面積に換算して4097haの配分を受け、10
a当たりの基準反収は569kgと設定されま
した。これを受けて、担い手認定農業者への
生産目安の配分を55%、一般農家と11a以上
25a未満の飯米農家に49%、11a未満の飯米
農家に100%と設定し、市農業再生協議会
で可決されました。

Q スマート農業を推進するため、市が整
備・運営を行う自動操舵中継アンテナ
の設置予定は。

A 市における自動操舵中継アンテナの設
置については、既に市内で設置し、運

用を開始している自動操舵中継アンテナのつ
ながる電波状況や今後の民間事業者の設置計
画、実際に利用している自動操舵対応機械の
導入計画、労働力の低減化が図れる先進的な
活用事例を参考に有効な活用方法を調査し、
農業団体等と情報を共有しながら設置を検討
していく必要があると考えております。

Q かとりスーパープレミアム商品券の事
業実績と今後の販売予定は。

A 商品券の販売は、令和4年4月から8
月にかけて、8万5670冊を売り上げ、
販売額はプレミアム分を含め1億1371万
円となり、人口に対する販売率は58.69%と
なりました。今後の実施予定については、市
内の消費動向や国の交付金等を注視しながら、
検証結果も踏まえ検討してまいりたいと考え
ております。

Q 本年度、農業委員会が導入する、タブ
レットの利用目的と効果は。

A タブレット導入の目的として、最終的に
は目標地図の素案づくりのツールとし

て活用を図っていくこととなります。タブレッ
トの活用により、市内農地等の所有者の規模等
の情報を迅速に把握するとともに、農地中間管
理機構等と共有しながら、各種の業務を遂行
することになります。効果としては、情報を電
子媒体で提供することでペーパーレス化を進
め、郵送によるタイムラグがなくなり、リアル
タイムでの情報提供が可能となることです。



農業委員等の活動にタブレットを活用する



用水路の管理用として整備された階段

両総用水路遊歩道の階段に 事故防止の為手すりの 設置を



くほき そういち
久保木 宗一 議員

Q 両総用水路が遊歩道として整備され、高齢者を中心に健康づくりのため多くの住民が散歩しています。なぜ手すりが設置されていないのか。

A 遊歩道の整備に当たり、新たに市が整備した階段については、遊歩道への通路として整備したため、安全を確保する必要があることから、手すりを設置しております。一方、既設の階段については、管理者により用水路の管理を目的として当該遊歩道の整備以前に設置されたものであり、市民利用は想定されていなかったことから、手すりが設置されておりません。

Q 安全確保を考えるならば、既設の階段であっても、手すりを設置するのは行政の当然の義務です。早急に遊歩道の階段に手すりを設置していただきたい。

A JR成田線の線路から両総用水路第1揚水機場までの西側区間については、手すりが設置されている階段はありません。安全確保のため手すりの設置は必要と考えており、今後、関係機関と協議を進めてまいります。と考えております。なお、設置後の維持管理を含め事前に調整する事項が極めて多いことから、占用の許可までには相当の時間を要するものと考えております。

市役所通り堤防沿いの階段に手すりを 安全確保のため手すりの設置を

Q 手すりの設置について、これまで県と話し合ったことはあるか。

A 関係機関と協議を行っております。県が現在、管理している階段部分に市が手すりを設置し、階段部分も含め占有することになります。

Q 市役所通りの堤防沿いの階段に手すりがなく危険なので設置要望がありましたが、設置責任は国なので河川事務所にお問い合わせたら、国のほうが7カ所のうち横断歩道がある3カ所を設置したい。管理は、香取市でお願いをしたいとの事だが。

A 市としても、おおむね同じようなことを伺っております。

Q 毎朝夕、健康づくりのためにそれぞれの階段を使って、散歩する方もたくさんいらっしゃいます。高齢者・児童の安全確保のために階段に手すりを設置していただきたい。

A 今後、総合的に課題の検討を行いつつ、手すりの設置について利根川下流河川事務所との協議を行っていきたいと考えております。

災害弱者の 「個別避難計画」策定を急げ



たしろ かずお
田代 一男 議員

に必要な情報提供などを行っています。

「おくやみ窓口」の設置を

Q 妻を亡くされた方から「市役所での死亡手続きに時間がかかった」との声が届いた。死亡届など死亡後の手続きには、どのようなことがあるのか。

A 現在、亡くなられた方のご遺族や葬儀会社などから死亡届が提出された後、死体埋火葬許可証および火葬場使用許可証を発行しています。また、今後の各種手続きについての「案内書」および「お知らせ」もお渡ししています。書類を事前にお渡しすることで、手続漏れを防ぎ待ち時間の短縮を図っています。

Q 高齢化に伴い手続きをする親族の負担が大きい。香取市にも「おくやみ窓口」の開設が必要だと考えるが、見解は。

A 「おくやみ窓口」の開設は、市役所1階をワンフロアの総合窓口方式として捉えていること、庁舎の構造、スペースなどの課題を整理する必要があります。まず、現在のワンフロアでの手続に関し、負担が少しでも軽くなるよう関係各課と調整し、窓口でご遺族の方にお渡しするお知らせなどに必要に応じ個別に窓口で対応を行う旨の記載を新たに加えることについて、検討を進めてまいります。

捉えているのか。

A すべての妊産婦・子育て世代が安心して出産・子育てができるよう、妊娠時から出産・子育てまで身近な伴走型の相談支援と経済的支援を組み合わせた形で支援を行うことにより、必要なサービスに結びつくことが可能となり、環境整備が図られるものと考えております。



お子さん連れで
子育ての説明を受ける保護者

Q 国は妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援を充実するとしているが、香取市における伴走型相談支援の内容はどのようなのか。

A 妊娠届出時に出産・育児などの見通しを立てるための面談、妊娠8カ月には、出産後の見通しや過ごし方、利用可能な支援サービスなどを一緒に確認するための面談や電話連絡を行っています。また、出生後には、新生児訪問などを行い、養育者の状況に応じ

Q 「個別避難計画」策定に当たって、新たに取り組んでいることは何か。

A 平常時から消防や民生委員など避難支援などの関係者へ情報提供するため、名簿に登録された本人の同意が必要となります。このため、意向調査を実施し、同意をいただいた方に対し、個別避難計画作成に向けてさらなる取り組みを行ってまいります。

Q 誰一人として取り残さない「個別避難計画」の策定を急ぐ必要があると思うが、見解は。

A 令和4年度に実施した避難行動要支援者の情報提供に関する調査において、同意をいただいた方から順次計画作成に向けた取り組みを行ってまいります。

出産・子育て伴走型相談支援を 万全に

Q 「出産・子育て応援交付金を使った」出産・子育て応援支援事業をどのように

小見川大橋の四車線化・ 国道356号バイパス整備は

Q 伊藤市長はこの10カ月間、再生土規制条例の制定、給食費の一部無償化や水稲飼料用米助成金の増額等、いろいろな選挙公約を実現させた。私は客観的に判断して及第点を与えられると思う。また市長の選挙公約である小見川大橋の四車線化の経緯、現状、今後の整備予定は。

A 成田小見川鹿島港線は、道路が狭隘であり線形が不良であることから、整備促進協議会を通じて要望活動をしており、現在は、上ノ台交差点において拡幅工事が進められています。小見川大橋については、朝夕などに慢性的に渋滞が発生している状況であるため、その解消に向け引き続き県へ要望してまいります。

Q 国道356号小見川大橋から津宮までのバイパスに係る経緯、現状、今後の整備予定は。

A 津宮・小見川区間の道路が狭隘であり、線形が不良であることから、



国道356号バイパス整備が急がれる



たかぎ ひろし
高木 寛 議員

整備の要望を続けております。令和4年度については、10月に県に対し要望活動をしてまいりました。県においては、当該区間の事業計画案を取りまとめ、現在、パブリックコメントを実施するなど、令和5年度の新規事業化に向けて取り組んでいることです。

橘ふれあい公園パークゴルフ場の 集客状況は

Q オープンから現在までの集客状況は。

A 供用開始した令和4年10月1日から令和5年2月10日までの利用者数は4311人です。内訳としては、10月1日から9日までの無料開放期間中が1105人、10月10日の市民大会の参加者が134人、10月11日の通常営業開始後、2月10日までの利用者が3072人となっております。

Q 今後における具体的な集客対策は。

A 指定管理者に今後の集客対策を確認したところ、用具メーカーなどとタイアップした自主大会を月に2回程度開催すること、令和4年12月から試験的に導入された回数券の販売、業界紙である月刊パークゴルフ新聞などの積極的な活用により、さらなる利用者数の増加を図っていくことです。

令和5年度行政組織の一部改正は

Q 今回の主な改正点及びそのセールスポイントは。

A 令和5年度の行政組織については、政策課題等に対応した組織へ再編することとし、4つの部において再編を実施します。内容としては、市民課を総務部に編入し、デジタル技術の活用によるさらなるサービス向上と業務効率化を検討いたします。また、経営企画部を総合政策部へと名称変更し、秘書広報課内にシティブロモーション推進室を設置いたします。次に、市民と連携・協働し地域振興を図るため、市民協働課を生活経済部へ編入いたします。また、子育て世代包括支援センターをこども家庭センターとします。

意見 伊藤市長の選挙公約である山田・栗源支所での出生届、死亡届受付は今後可能なのか。市長の選挙公約の更なる実現のため、職員の方々の対話、協議を強く望みます。

高齢者タクシー券 利用拡充を

Q 高齢者タクシー券を通院以外にも使えるようにならないか。

A 交通手段を持たない独居、高齢者の世帯などに対し、通院だけではなく買い物や会合などの用途にも利用できるように、利用用途を拡大したいと考えております。実施時期については、令和5年4月1日からの実施を予定しています。なお、令和5年度については試行的な実施という位置づけであり、利用される方のニーズや利用状況、公共交通施策との整合性などを十分に精査し、令和6年度以降の方向性を検討していきたいと考えております。

Q 対象年齢も拡大してほしいが、予定はあるか。

A 年齢要件についても見直し、移動手段を持たない65歳以上の独居または高齢者の世帯の方を対象とします。

移動困難者に対して支援を

Q 遠方まで出かけると料金もかかります。負担を少なくするような支援はないか。

A 生活支援体制整備事業で、ご自宅や近くの集会所などで買い物ができるように、移動販売車との調整を行っております。

登下校中の不審者などに対する 防犯対策の強化を

Q 昨年12月、香取市内の小学生在が下校中に襲われた件を受けて各小学校の危険管理マニュアルや市の防犯対策はどのようになっているか。

A 危機管理マニュアルについては、危険などが発生した際、教職員が円滑かつ的確な対応を図るため、すべての学校において作成が義務づけられています。市内小中学校においても作成されており、随時見直しを



なるけ のぶよし
成毛 伸吉 議員

スクールバス内や 自宅―停留所間の安全対策を

Q 自宅―停留所間の見守り等の安全対策は。

A 低学年については、バス停までの送り迎えを保護者をお願いをしています。その後は、学校と保護者との話し合いを行い、地域の実態などから安全面を第一に考え、自宅からバス停までの見守り活動について検討をしています。

Q スクールバス内での置き去り対策は。

A 各小学校のスクールバスには、運転手のほかに添乗員が必ず同乗することになっていきます。朝や放課後、児童の降車後、運転手と添乗員の2名で消毒を兼ねて全座席の確認を行っています。

国道356号道路計画・ 水害対策の充実強化

Q 佐原イから篠原間と、津宮から小見川間の土地買収状況は。また、現状の工事状況と開通までのタイムスケジュールは。

A 県香取土木事務所によると、佐原イから篠原間については、現在、土地の買収を積極的に進めるとともに、北賑橋の付け替えについて具体的な検討を進めているとのことです。そのため、この区間の工事および今後のスケジュールについては、現在のところ未定とのことです。津宮から小見川間については、県において当該区間の事業計画案を取りまとめ、令和5年1月に公共事業評価審議会に諮り、現在パブリックコメントを実施するなど、令和5年度の新規事業化に向けて取り組んでいるとのことです。

Q バイパス開通のメリットがある反面、地元商店街の売り上げが激減する店舗が出る。津宮から小見川大橋間の堤防下に、道の駅のような物販店や農業体験のできる施設を作っていたらどうか。

A 香取小見川バイパス道路が開通した場合、産業や観光などさまざまな効果が

期待されます。今後、事業化が進む中、さまざまな観点から地域活性化に資する効果的な方策を検討してまいりたいと考えております。

堀川排水路の改修は

Q 国道356号道路下を通る水路はいっこうでできたのか。また、この道路下を通る水路の拡幅工事の予定は。



堀川排水路



くほき せいじ
久保木 清司 議員

A 堀川排水路については、北総東部土地改良区により、吉原工区の整備に合わせ流末排水整備として実施したものと思われます。そのため、国道横断部の施工時期についても、吉原工区の整備が実施された昭和50年代と思われます。また、国道横断部については、管理者である県に確認したところ、現在、具体的な検討を進めているとのことです。

Q 周辺が低く雨水が集まる。また、吉原工区から大量の流水。通常水路は下流からの整備が基本となるので、国道から下流部の水路拡幅工事を検討願いたい。

A 市においては、冠水対策として、平成29年度に下流にある6トン導水路との接続部について、拡幅工事を実施しました。なお、上流の国道横断部については、県が改修工事を検討しており、調整を図りながら6トン導水路までの区間について改修を検討してまいります。

Q 令和4年9月に当該水路に高齢者が転落する死亡事故が発生した。近隣住民の安全の為、根本川に設置して有るような、転落防止柵を設置していただきたい。

A 転落防止柵の設置については、今後、国道横断部およびその下流排水路の改修工事を検討していることから、工事に合わせて設置を検討します。それまでの間、緊急的に簡易な柵を設置し、安全確保に努めてまいりたいと考えております。

飼料高騰による 畜産業の経営は

Q 食料も原料も輸入のなか飼料代を低入荷では経営は大変、市の独自策の検討は。

A 飼料高騰緊急支援金について、対象者に対し令和4年度中に支援金を交付したいと考えております。また、畜産農家を含む支援として、一律5万円を支援する香取市物価高騰対策農業者支援金について、2158件の支援を行ったところですが、令和5年度当初予算に畜産振興事業費として300万円を計上し、畜産農家の経営安定に資するため優良牛、優良豚の導入について酪農、肉牛、養豚の各団体を通じ支援を行いたいと考えております。

Q 市として補聴器の助成制度の検討は。

A 聴覚障害者の助成制度については、国の制度として各自治体で実施されていますが、加齢に伴う難聴は対象外となっており、市町村独自の実施となります。加齢に伴う難聴用の補聴器購入費助成については、高齢者のニーズおよび国や他の市町村の動向を

注視しながら研究してまいりたいと考えております。

Q 平成31年4月から支所の取扱い業務を見直し本庁扱いになりました。変更前の支所扱いに改善はできないか。

A 支所における取扱い業務については検討を続けてきたところであり、令和5年4月から死亡届の受付、死体埋火葬許可証および火葬場使用許可証の発行について、山田支所および栗源支所において取扱いができるよう準備を進めているところです。なお、デジタル技術を導入しての窓口対応については、引き続き検討してまいりたいと考えてお



さとう よしふみ
佐藤 好文 議員



ります。

Q インフルエンザの予防接種助成制度の拡充と近隣市町村の実施内容は。

A 現在、65歳以上の高齢者などを対象に接種費用の1500円を助成する定期接種を実施しています。令和3年度の接種実績は接種率53.0%であり、令和4年度1月末時点における速報値においては、接種率52.8%となっています。香取海匠地域では、1000円から2000円程度の助成が行われており、接種率はおおむね50%前後です。今後は、近隣市町村の動向を見ながら研究します。



栗源支所



山田支所

米政策(地産地消)による 子育て支援について



きむら ひろし
木村 博 議員



Q 子育て世帯への米の無償支給(現物)はできるか。

取市のおいしい米を米消費も兼ねて、無償支給(現物)をしてはどうか。

A 香取産米の消費拡大と、現在、食料品や教材品などの教育資金の価格が高騰して経済負担が増している中、子育て世帯への経済的支援の観点からも有効な施策として、子育て世帯の求めるニーズや財源確保などの課題もあることから、今後検討してまいりたいと存じます。

香取市の水田農業の 今後の見通しは

Q 燃油や肥料・農薬など農業資材が高騰、高齢化による営農継続が困難(離農)な状況での対策は。

A 市の単独事業として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、香取市物価高騰対策農業者支援金を行っています。

意見 物価高騰の折、子育て世帯の支援を香



子育て世帯に香取市産のおいしいお米を



学校給食の様子

市長と市議会議員の 同日選挙を実現させるには

Q 同日選挙とした場合にはどのようなメリットがあるのか。

A 投票に行く有権者の負担軽減や選挙経費の削減が考えられます。投票管理者および投票立会人の報酬、事務従事者職員の人件費、入場券の作成に係る委託料や郵送料など、総額約1470万円の削減ができるものと想定しています。

Q 議会の自主解散により同日選挙とした事例は。

A 令和4年3月に三重県名張市において議会を自主解散し、4月に市長選挙と市議会議員選挙を同時選挙とした事例があります。投票率については、前回比で4.05ポイント増加し、56.02%の結果となっています。

Q 他市の事例を香取市に当てはめると、令和8年の3月定例会最終日に議会で解散決議案を提出するということでしょうか。

A そのような解釈でいいと思います。



井上 徹 議員
いのうえ とおる

意見 実現の際、新たに出馬を検討されている立候補予定者は選挙が早まることになりません。

市長公約である 農業振興施策について

Q 物価高騰対策農業者支援金を一律5万円とした理由は。

A 物価高騰の影響を受ける農業経営者に迅速かつ簡略化した手続により支援金が一日も早く手元に届くよう一律給付をしたものです。

意見 迅速にとはいえず、高騰の影響が大きい方ほど有効な支援になっていない。支援方法が適切であったのか、検証していただきたい。

Q 生産体制の強化が求められているサツマイモについて、今後どのように産地振興に取り組まれていくのか。

A 県のサツマイモ生産拡大緊急プロジェクト事業を積極的に活用し、サツマイモの一大産地となるべく、産地の現状と問題点を精査し、必要に応じさらなる予算措置なども検討してまいります。なお、県やJAかとりなどの関係団体と協議会を設置し、今後、サツマイモ振興に係る方針などを定め、サツマイモを中心とした産地振興に取り組んでまいります。

介護保険事業について

Q 元気な高齢者が増えることが重要だが、介護予防への取り組みは。

A 主なものとしては、香取もりもり体操の普及や転倒骨折予防教室、地域サロンの立ち上げなどを行っております。

意見 地域サロンの需要が高く、設立を希望される方により丁寧な支援を。

お子さんに関する 手続きの負担軽減を

Q お子さんに関する手続きをワンストップで窓口の移動なくできる仕組みを導入できないか。

A 子育て世代包括支援センターから移動せずに済むよう、関係部署と連携を取りながら窓口対応をしています。相談窓口へ移動しなければならぬ手続などの取扱いについては、先進自治体を参考に調査研究してまいりたいと考えております。

Q 電子申請可能な手続きの拡大で、子育て世代のみなさんの負担が軽減できるが、今後の見通しは。

A マイナポータルびったりサービス上のサイトを活用し、電子申請可能な手続10項目、書類を印刷して申請する手続6項目を対象に申請受付を行っています。子育て世代の負担軽減のため、電子申請の可能な手続について、時間や曜日を気にせずに行えるオンライン化の拡大を順次検討してまいりたいと考えております。

意見 政府もお子さんに関する手続きの負担



かとう ゆうた
加藤 裕太 議員

軽減について動き始めている。今後具体的に負担軽減が進められると考えられるので、香取市としても検討を進めていただきたい。

コンパスの有効活用を

Q 施設利用者数や図書貸出冊数の状況は。

A 令和4年12月25日のオープンから4日間、特別開館期間として各種イベントを開催し、この間の来館者数は11130人でした。また、通常運営を開始した令和5年1月の1カ月間で39442人の来館がありました。図書貸出冊数については、令和5年1月は10234冊、貸出人数は2654人でした。

Q いきいき広場や児童書架、一時預かりルームなど、お子さん方が利用される施設の利用状況は。

A 令和5年1月の開館日数24日間について、いきいきひろばの利用者数が72

9人でした。平日の利用者数は10人程度であり、土日祝日は60人から90人程度の利用者数となっております。一時預かりルームの利用者は14人でした。

次世代へつながる 地域おこし協力隊の活用と サポートを

Q 地域おこし協力隊に関してどういったご意見が寄せられているか。

A 「協力隊員自身が持つ新たな視点や行動力が、所属団体のよい刺激となっている」「協力隊員が、幅広い観点から、市民団体活動のサポートをして助かっている」「何げない風景やふだんから目にするものが、実は魅力的なものであることに気づかせてもらった」など、おおむねよい評価をいただいております。

Q 今後どのように制度を活用していくのか。

A 今後、新たな隊員の募集を行うに当たり、これまでの分野にこだわらず、活用すべき幅広い業務やテーマなどを検討する必要がありますと考えております。また、任期後の移住・定住につながる委嘱内容の検討も重要な点であり、引き続き行動力があり、意欲的な人材を確保できるよう、事業の拡充に努めてまいります。



こだわりの逸材を生み出す香取の匠たちをご紹介します



「もう一度食べたい」 くだもの作り

(有)フルーツガーデン関本
五代目園主

せきもと げん き
関本 元樹 さん (23歳)



フルーツガーデン関本は、香取市の自然豊かな里山にある、小さな果樹園です。キウイフルーツと梨を計20品種以上栽培しております。

今年度はキウイフルーツのみ販売します。緑肥をたくさん生やした草生栽培、1年間常に園内の日当たり・風通しの改善、園周辺の環境整備に取り組み、殺菌剤・殺虫剤不使用で栽培しております。また、祖父直伝の追熟技術により甘さが引き立ち、健康のためにも、デザートとしても楽しんでいただける二刀流です。

当園は今後も「持続可能な農業」を実現するために、堆肥や緑肥を活用した土作り、地域の生産者との共存・共栄のための積極交流などにより、取り組んでいきます。また、SNSやHPで農園の風景や作業の写真などを常に発信して、「誰でも・いつでも見れる農園」を作っています。果物が出来上がるまでの過程や、作業中の我々の想いなども果物と共にカタチにして皆様にお届けします。

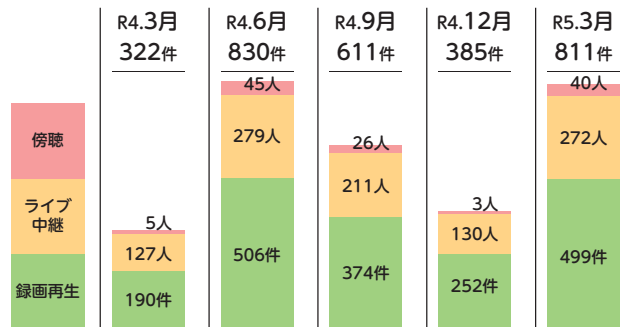
6月

定例会の日程

5/30(火)	6/1(木)	本会議	
7(水)	8(木)	9(金)	本会議(一般質問調整日)
12(月)	13(火)	常任委員会	
16(金)		本会議	

※上記は予定であり、変更となる場合があります。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数



傍聴自粛にご協力いただきありがとうございます。

編集後記

今回より新しく議会広報特別委員会の委員となり議会だよりの担当になりました前田誠之です。現在、市民にとって残念ながら議会に興味はあるが具体的に何をしているのか分かり辛い状況にあります。香取市を支えていく30代の現役世代の議員として議会だよりを通し市民の皆様にとって一番、身近な議会である香取市議会に関心を持っていただけるように努力して参ります。(前田)

市議会をより詳しく知りたいときは

ご利用ください!

市議会会議録と議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/>

香取市議会ホームページ <http://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。12月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます

- 市役所 ☎50-1217
1階 情報コーナー/6階 議会事務局
- 佐原中央図書館 ☎55-1343
- 小見川図書館 ☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

3月定例会のライブ中継視聴者数は272人、2月20日から3月31日までの録画再生件数は499件でした。

私事、議員に返り咲きを果たし思いの深いこの委員会へ配属となりました。新メンバーによる新たな議会広報特別委員会がスタートしました。

A4判に変更した当時、心掛けた事は、ご覧頂く方々に手に取り観て頂ける紙面作りに徹することでした。今期、更に議会情報を皆様に伝えられる紙面作りに努めます。(伊能)